

Amami Island Group

喜界島

Kikai Island

隆起サンゴ礁でできた平らな島。
 現在も1年で平均約2mmの速度で島が海面より高くなっており、学術的にも非常に貴重な島と言われている。
 オオゴマダラやガジュマルの巨木等の様々な動植物、サンゴの石垣、史跡など、自然と歴史が調和している。

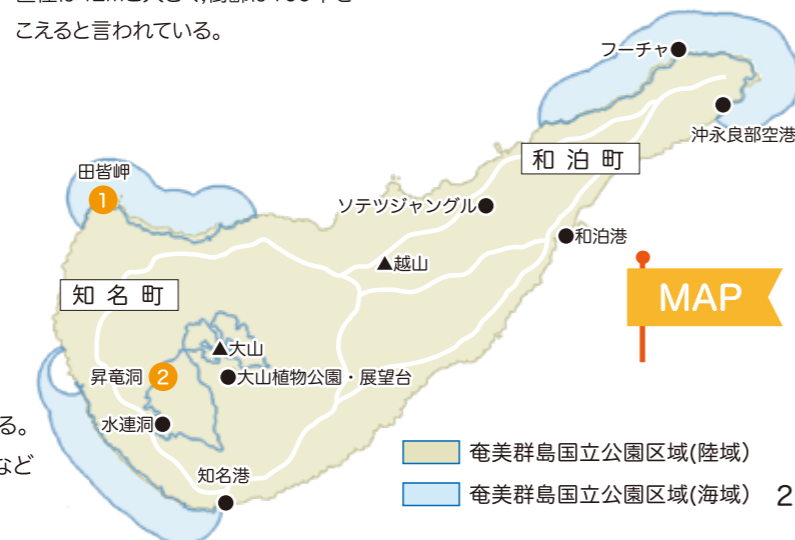
奄美群島国立公園区域(陸域) 974ha
 奄美群島国立公園区域(海域) 1,164ha



① 手久津久のガジュマル
 高さは17.7m, 幹周りは16m, 枝張りの直径は42mと大きく、樹齢は100年をこえると言われている。



② テーバルバンタ
 喜界島を見渡すには絶好の場所。



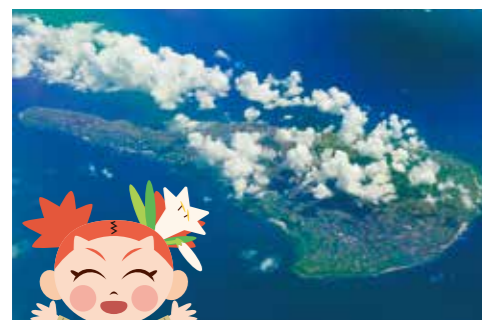
Amami Island Group

沖永良部島

Okinoerabu Island

隆起サンゴ礁でできたオカリナの形をした島。
 島の地下には200~300近い鍾乳洞があり、ケイビングを目的に全国から観光客が訪れている。
 また、えらぶゆり(テッポウユリ)やスプレー菊など様々な花が栽培されている。

奄美群島国立公園区域(陸域) 633ha
 奄美群島国立公園区域(海域) 2,142ha



① 田皆岬
 東シナ海に突き出した岬で、遊歩道や展望デッキがあり、51mの断崖絶壁を見ることができる。



② 昇竜洞
 鹿児島県天然記念物に指定されている鍾乳洞。



MAP

Amami Island Group

与論島

Yoron Island

鹿児島県で最も南にあり、隆起サンゴ礁でできた小さな島。奄美と琉球が混ざった独特の文化を持つ。
 白い砂浜と透明度の高い海は「東洋の真珠」とも言われている。

奄美群島国立公園区域(陸域) 122ha
 奄美群島国立公園区域(海域) 2,726ha



① 皆田海岸
 海水の透明度が高く、青い色が特徴で、マリンスポーツをする人も多い。

② 百合ヶ浜
 春から夏にかけて干潮時に姿を現す真っ白な砂浜。



③ 与論城跡
 琉球の北山王の三男の王舅によって建てられたが、北山王が滅びたため、未完成となったと言われている。

奄美群島の海の生き物たち

奄美の海には、ウミガメやサンゴなど様々な生き物が生息しています。冬にはザトウクジラが南下してくるので、船の上から観察できるホエールウォッチングが人気です。



④ ザトウクジラ



⑤ イソギンチャクとカクレクマノミ



⑥ ウミガメ



⑦ サンゴ礁

